

■記入見本「請負に係る(注文書発行分)」

★請負に係る契約についてはこちらの書式をご利用ください。

2013年10月1日以降に注文書を取交している場合は注文書の「特記事項」に『2014年3月31日迄の出来高の消費税は5%の支払とし、消費増税による差額は最終金支払時に精算とする』と記載がある取引はこちらの請求書をご使用ください。

2013年9月30日以前に注文書を取交わしている場合は請求書ダウンロードページにある「消費税の支払パターン」の末尾をご参考ください。

請求日付(請求締日)を記入してください。

2014 年 5 月 31 日

請求書

請負に係る(注文書発行分)

住所
氏名
TEL

注文書の日付が2013年9月30日以前の場合は☑を記入してください。

注文書日付を記載してください。

請求金額 (消費税込)	億 千 百 拾 万 千 百 拾 円				¥1290000		摘要	請求回数	回目
契約日 (注文日)	① 契約時金額	② 出来高累計額	③ 出来高に対する請求%	④ ② × ③	⑤ 前回迄領収済額	⑥ 差引金額 ④ - ⑤	⑦ ⑧発生時加算	⑨	⑩
2013/10/1	10,000,000	10,000,000	100 %	10,000,000	9,000,000	1,000,000	1,000,000		
工事金額	10,000,000	10,000,000	100 %	10,000,000	9,000,000	1,000,000	1,000,000		
消費税及 地方消費税額	800,000				510,000	⑧消費税増税に伴う最終精算金額	80,000		
合計金額	10,800,000				9,510,000	210,000	1,290,000		

注文書の決定金額を記載してください。

★注文日により税率を判別してください。
注文日=2013.09.30以前...5%
注文日=2013.10.01以降...8%

最終回の請求時には、⑦合計請求金額に⑧精算金額を加算した金額を記載して下さい。

★前回迄の領収済額を記載してください。
※2014年3月迄の出来高に対する税率は5%、2014年4月以降の出来高に対する税率は8%となりますので、税額の記載にご注意ください。
＜参考＞
第1回(2013年11月分):5,000,000円(税額250,000円)・・・5%
第2回(2014年01月分):2,000,000円(税額100,000円)・・・5%
第3回(2014年04月分):2,000,000円(税額160,000円)・・・8%
上記の場合の領収済額の内訳は以下の通りとなります。
工事金額:9,000,000円
税額: 510,000円
合計:9,510,000円

★最終の請求時には消費税の精算金額をご記載ください。
精算金額については以下をご参考の上ご計算ください。
＜参考＞
①契約時金額の消費税額 - ⑤前回迄領収済額の消費税額 - ⑦今月請求額の消費税額 = ⑧精算金
(800,000円) - (510,000円) - (80,000円) = (210,000円)

工事 No.	工種 No.	注文書No.	手形比率	支払額	税

保管部署	保管年数	保存年数
管理部または事業所	会計年度末より3年	会計年度末より10年

課税売上分の課税仕入 (5%)...51	課税売上分の課税仕入 (8%)...71	対象外又は非課税仕入 ... 0
非課税売上分の課税仕入 (5%)...52	非課税売上分の課税仕入 (8%)...72	不課税仕入 ...61
共通売上分の課税仕入 (5%)...53	共通売上分の課税仕入 (8%)...73	